研究課題名	過敏性腸症候群（ＩＢＳ）症状緩和プロダクト開発に向けた基礎検討
研究期間	2023 年 03 月 02 日　～　2026 年　3 月　31 日
研究の対象	2021 年 6 月から 2022 年 1 月の間に、広島大学脳・こころ・感性科学研究センターで「安静時・課題時の簡便な脳波・生理計測」を行う研究（E 疫-965; 課題名:感性情報の可視化および定量化へむけての基盤研究）に参加された方
研究の目的・方法	研究目的：過敏性腸症候群(IBS)患者のほとんどは通院や市販薬の使用をしておらず、未治療のままで生活しています。そのような一般に隠れている IBS 患者向けの気づきを促し、自宅などでも活用可能な ヘルスケア症状緩和プロダクト開発が期待されています。これまでに患者を対象としたオーバーザカウンター（OTC）またはプレスクリプションを行う商品が複数提案されていますが、通院未治療者・または通院患者を対象とした、簡便な自己治癒力を向上させる代替治療技術を開発することを目的としています。本研究ではこの目的のための解析において、健常群としてデータを使用させていただきます。 研究の方法：本研究は，研究で得られた脳波データ，生理計測データ，質問紙データを使用して行います。 取得した情報は、氏名・住所・生年月日等の個人情報を削り、代わりに新しく研究用の符号をつけ、どなたのものか分からないようにした上で、解析に用います。
研究に用いる試料・情報の種類	情報： E 疫-965「感性情報の可視化及び定量化へむけての基盤研究」で得られた、誰のものか分からないよう個人情報の加工を行った生体反応及び脳波データや心拍・脈波などの生理指標データ、行動データ、心理質問紙データ
外部への試料・情報の提供	共同研究機関への情報提供は、セキュリティロックを施したメールまたは共有サーバーを介して本学および株式会社Ｘｉｂｅｒｌｉｎｃ社とデータを共有します。
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日（2023 年３月２日）
個人情報の保護	試料・情報を提供する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないよう加工した上で提供します。個人と連結させるための対応表は、本院及び共同研究機関の研究責任者が保管・管理

	します。
研究組織	本学の研究責任者（研究代表者） 広島大学 脳・こころ・感性科学研究センター　准教授　笹岡 貴史 研究機関の長 広島大学理事　田中純子 共同研究機関 株式会社Ｘｉｂｅｒｌｉｎｃ　代表取締役　町澤　昌宏 業務委託先 株式会社アスマーク 役割：本研究に関わるスクリーニングおよび募集業務
その他	研究代表者は Xiberlinc 社より共同研究費を受け入れる予定です。なお、解析結果は Xiberlinc 社と共同研究を実施している A 社の研究者に共有されます。Xiberlinc 社は A 社より共同研究の資金提供を受けていますが、研究の実施および解釈は広島大学 BMK センターおよび Xiberlinc 社が共同で行い、A 社は関与しないため、この資金提供が研究の解釈に影響を与えることはありません。
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	研究に試料・情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。 〒734-8553　広島県広島市南区霞１丁目２番３号 Ｔｅｌ：082-257-1722 広島大学脳・こころ・感性科学研究センター　准教授　笹岡 貴史